



2018年3月 関東・関西部会資料

人材育成委員会

2018年度 JIPA研修計画について

★2017年度 受講者数
14,736名
※2018年2月26日現在

【JIPA 研修コース】

- ① 知財技術スタッフ研修コース ≪A,B,C,D,Eコース★2018新設&リニューアル多数あり!!
専門家としての知的財産担当を育成する、基礎コースから専門コース
- ② 技術部門向けコース ≪Gコース★2018リニューアル!!
発明創出部門の技術者／研究者を対象
- ③ グローバル研修 ≪W,Fコース★2018改編&新設あり!!
グローバル化する企業活動の知財スタッフを育成
- ④ 経営感覚人材育成研修 ≪Tコース≫
経営感覚と知的財産マインドを持ったリーダーや知財要員を育成
- ⑤ 臨時コース ≪Rコース★一部コースを4月より募集開始!!
時代の変化・ニーズに対応したトピックス

サテライト研修実施！
・広島、九州、東海地区
・研修コースも充実
人気の24コースを予定



2018年度 研修見直しポイント (1)

(1) お待たせしました！ 中間処理の定例研修、開講します！

来年度の定例研修では、特許権利化のための国内中間処理に関する内容に特化した研修を初めて実施します。研修は講義形式にて、

臨時研修をリニューアル

C18 「知財担当者のための国内中間処理実務」

として行います。これにより、知財業務に必須となる明細書の作成、出願、権利化、権利活用といった業務に対応した研修が、ラインナップされました。

(2) 新たな定例研修コースを2コース設けました！

2018年度から、新たな定例研修として、中級、研究コースに下記の2コースを実施します。

(1) C16 「ブランド・ネーミングの実務とテクニック」 ※中級コース

(2) E5 「英文契約における交渉とドラフティング」 ※研究コース

(3) Wコースをさらに拡充、リニューアルしました！

コンテンツ充実

2018年度からの拡充・リニューアルコース

※いずれも東西地区です

(1) WW6 「国際契約ベーシック」 (2018年度新設)

(2) WW26 「国際契約プラクティス」 (2018年度改編)

(詳細は次スライド以降ご参照ください)





新設

国内中間処理に関する定例研修を実施

これまで、JIPAの定例コースには中間処理業務に特化した研修コースがありませんでした。

次年度から、中級コース(Cコース)において、「**知財担当者のための国内中間処理実務**」とのタイトルで、中間処理業務に関する研修を**新たに！！**実施します。

この研修では、中間処理応答を行うためのノウハウを学べるとともに、具体的な事例も多く取り入れた講義を予定しています。

既に中間処理業務の経験ある方でも参考となる内容となっていますので、是非、受講をご検討ください！

研修コード	開催時期	日程	講義課目
C18	関東 (6~7月) 関西 (6月)	第1日	審査と拒絶理由通知
			新規性、進歩性、明確性
		第2日	拒絶理由への対応



新設

英文契約に関する研修を充実化！

現在、臨時研修で実施している、「英文契約書ドラフティング講座」を大幅リニューアルし、新たに定例コースとして実施します。

次年度は、「**英文契約における交渉とドラフティング**」とのタイトルにて研究コース(Eコース)として実施します。

本研修では、①**英文契約書のドラフティング実務に生かせる知識と実務スキルの習得**、②**契約交渉の実践的なポイントの習得**、が可能です。

国内外の契約に直接または間接的に携わっておられる方々にお薦めできる内容となっています。

研修コース	開催時期	日程	講義課目
E5	関東（6～2月） 関西（6～2月）	第1日	ガイダンス 英文秘密保持契約のドラフティング
		第2日	英文ライセンス契約のドラフティング
		第3日	英文共同研究開発契約のドラフティング
		第4日	ライセンス契約交渉の実践ポイント



リニューアル！ Wコース群ラインナップ



※下記のコース記号は変更になる可能性があります。

テーマ 地域 分野	特許	商標	★2018改編 契約	地域別(法律・訴訟・権利行使等)			
				米国	☆2017増設！ 欧州	☆2017改編 アジア	☆2017新設 中国
中級 レベル	WW1 国際特 許制度 外国特 許基礎	WW3 外国 商標法	WW6 国際契約 ベーシック 【新設】	WU1 米国 特許制度	WE1 欧州特許制度	WA1 アジアの特許制 度	WC1 中国知的財産制度
上級 レベル			WW26 国際契約 プラクティス 【改編】	WU21 米国 特許訴訟	WE21 欧州における知的 財産の活用と実務	WA21 アジアにおける知 的財産の活用と 実務	WC21 中国における知的 財産の活用と実務

過去に受講された方も、受講をぜひ御検討ください！

2017年度、欧州、アジア、中国の定例コースをリニューアルしましたが、来年度(2018年度)はさらに、国際契約コースを充実させます。**新たに、国際契約の中級コースを実施します。**

これにより、国際契約も、中級、上級コースからなる充実したコース設定となりました。

上級コースであるWW26の内容も、リニューアルを図っています。

(a) WW6 「国際契約ベーシック」 ★中級者向け

(b) WW26 「国際契約プラクティス」 ★上級者向け





2018年度 研修見直しポイント (2)

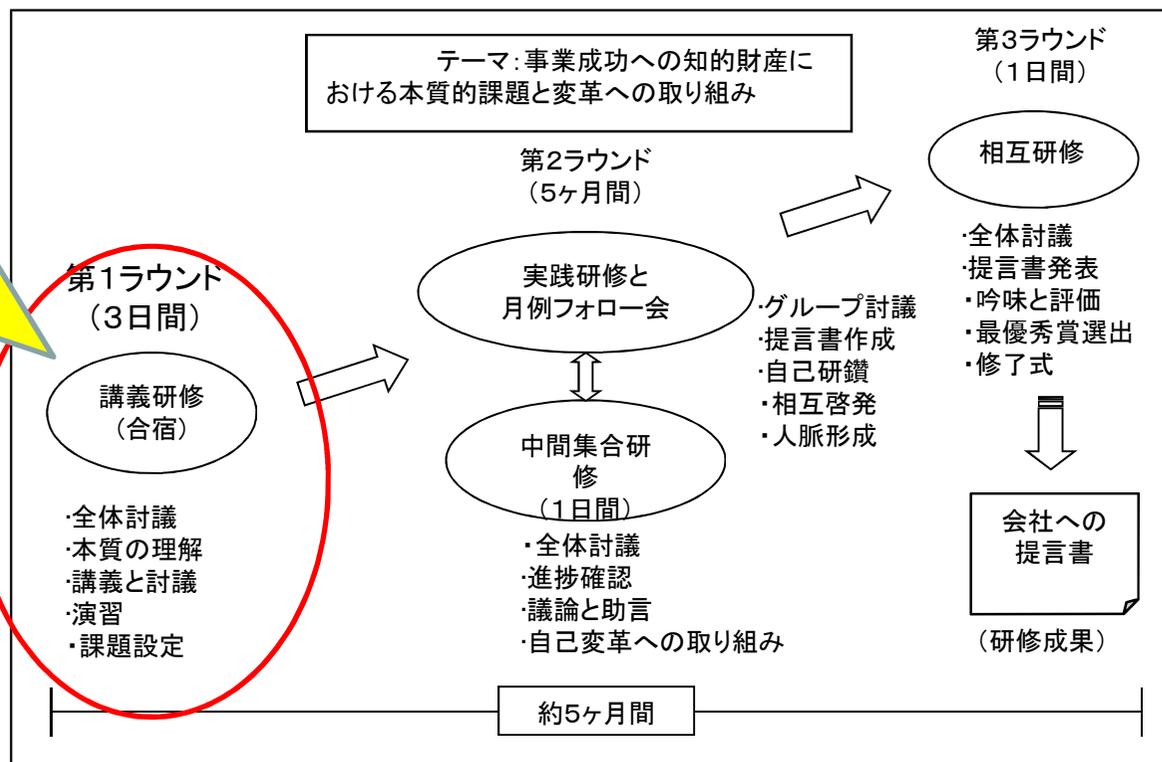
(1) 特別コースを充実させます！

T1

知財変革リーダー育成研修:

「経営に資する知財活動」を自ら提案し実践できる人材(知財変革リーダー)を育成する研修

従来は10月開始
↓
来年度は
9月開始、
第2ラウンドで、
より長期間の
検討期間を確保！





T 1 第 1 ラウンドの講義・講師

T1

知財変革リーダー育成研修

講義	講師
受講生への期待	久慈 直登 氏 (JIPA専務理事)
ビジネス情報の活用	久山 秀人 氏 (JIPA)
すぐやる人がすべてを手に入れる	藤由 達蔵 氏 ((株)Gonmatus)
戦略立案フレーム	洲崎 英夫 氏 ((株)リコー)
電気メーカーの知財戦略	志村 勇 氏 (元パナソニック(株))
素材メーカーの知財戦略	小田 淳子 氏 (日本製紙(株))
データ時代における知財戦略	上野 剛史 氏 (日本アイ・ビー・エム(株))
第四次産業革命に対応した知財部門の役割	渡部 俊也 氏 (東京大学)



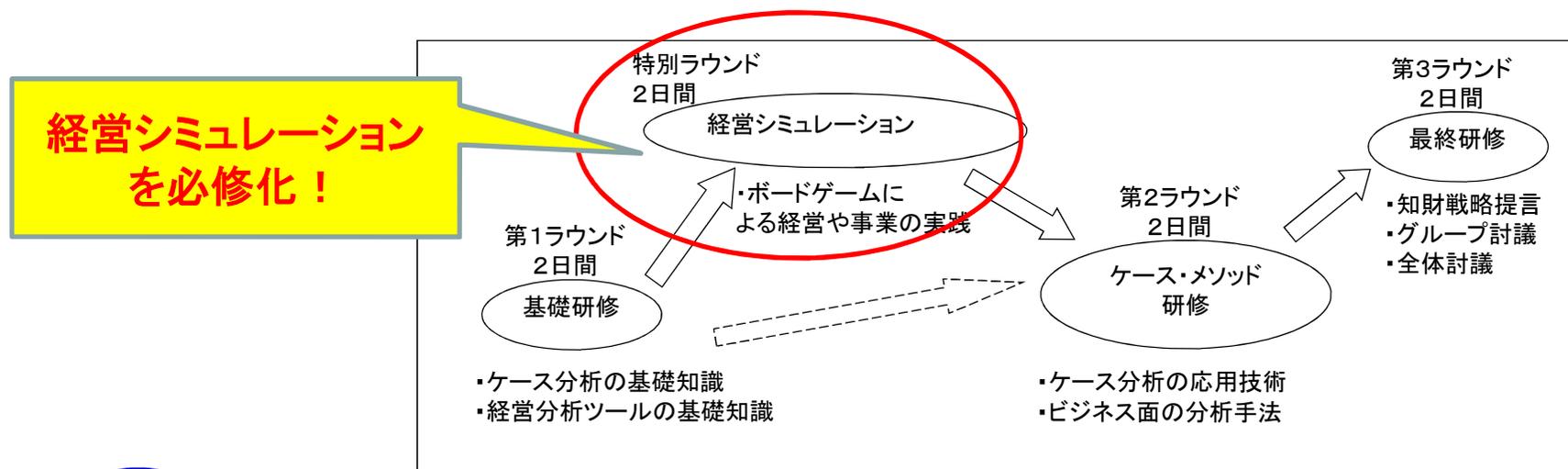
2018年度 研修見直しポイント (2)

T2

知財戦略スタッフ育成研修:

知財部門のビジョンに対して、具体的な課題及び課題達成のための創造的な方策を提言できる人材を育てる研修

★座学の知識の深化を狙い、**特別ラウンド(経営シミュレーション、ボードゲーム)**を来年度から必修化！(札幌開催)



T3

企業若手知的財産要員育成研修:

「学び方」を学ぶ研修

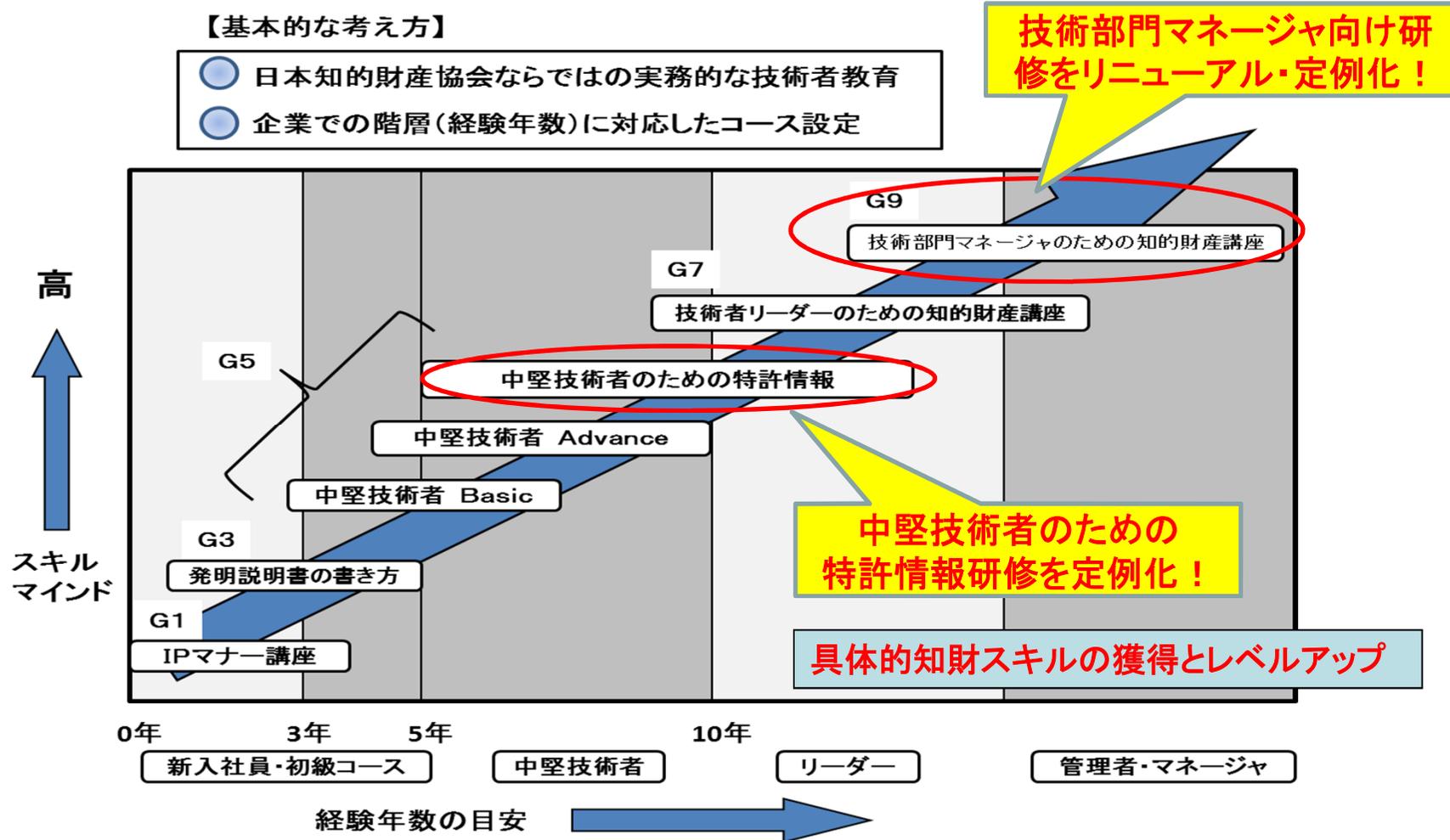
★研修生相互のより活発な議論を狙い、**中間・最終発表を東西合同開催**します！





2018年度 研修見直しポイント (3)

(2) 技術者向けGコースをさらに拡充、リニューアルしました！





2018年度 研修見直しポイント (4)

今年度はサテライト研修を充実！

※サテライト研修：大阪会場の講義をサテライト会場へTV会議配信

より多くの方々に研修を受講いただけるよう、一部のコースにサテライト研修を実施。昨年度よりコース数を充実させ、東海地区へも配信。4月より募集を開始します。従来の研修とあわせてご検討ください!!

★詳細は「2018年度研修案内」をご覧ください。

▼対象コース例 (2018年1月時点)

コース群	主なコース	サテライト会場		
		広島	九州	東海
入門	入門	1		
中級	特許情報と特許調査 (実践) 他2コース	2		2
上級	特許侵害訴訟	1		
技術部門向け	技術者リーダーのための知的財産講座 他6コース	6	3	3
グローバル	国際契約ベーシック	1		
臨時	米国特許をうまく取得する方法 他12コース	8	7	11
2018年度 サテライト研修 実施コース		19	10	16



2018年度 研修見直しポイント (5)

第4次産業革命に関する研修を今年度も企画！

■ 新たな知財活動にご興味ある方におすすめ

第4次産業革命下における知的財産に関する最新動向を提供
基礎編から応用編まで幅広い知識を取得可能

★ご参考：ピックアップ 2018年度に向けた 新規企画（検討中）



「オープンイノベーションの現在（いま）」（仮称）

オープンイノベーションの現在と今後新たなフェーズに入るオープンイノベーションの世界を見通し、その中で知財がどのように関わってくるのか、その可能性と重要性について、具体的な事例等も用いて、分かりやすく解説します。



知財管理誌とのコラボ研修

「知財管理誌」が臨時研修に！！

昨年も開催して好評を博した知財管理誌とのコラボ研修を今期も企画。知財管理誌特集号の執筆者のお力をお借りして最新情報も交えて解説。



2018年度 臨時研修予定

研修名および概要	開催日
<p>ASEAN商標・意匠調査 講師：アジア特許情報研究会 伊藤 徹男 氏 ①ASEANの概要 ②ASEAN各国（インドネシア、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナム）商標・意匠のデータベースの活用 ③WIPO, EUIPOのデータベースの活用 ④商標・意匠侵害防止調査</p>	<p>関東：6月6日（水） 家の光会館コンベンションホール 関西：6月13日（水） 大阪科学技術センター</p>
<p>ASEAN特許調査 講師：アジア特許情報研究会 中西 昌弘 氏 ①ASEANの概要 ②ASEAN各国（インドネシア、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナム）特許のデータベースの活用 ③日本特許庁外国特許情報サービスF O P I S E Rのデータベースの活用 ④特許侵害防止調査</p>	<p>関東：7月4日（水） TKP新橋カンファレンスセンター 関西：7月18日（水） 大阪科学技術センター</p>
<p>営業担当者のための知財講座 講師：凸版印刷株式会社 澤竹 正光 氏 ①知的財産の基礎知識 ②売り場づくり・広告等の商品訴求場面で知っておきたい知財知識 ③日々の商談、取引後の顧客対応の場面で知っておきたい知財知識</p>	<p>関東：6月18日（月） 家の光会館コンベンションホール 関西：6月14日（木） 新梅田研修センター サテライト開催(広島・福岡・東海)あり</p>
<p>わかりやすい判例の読み方 講師：大学院教授・弁護士 角田 政芳 氏 ①特許判例の基礎 ②最近の知財法関連重要判例の紹介 ③特許判決文の読解</p>	<p>関東：7月13日（金） 飯田橋レインボービル 関西：7月11日（水） JIPA関西事務所</p>





F 海外現地研修コース

様々な地域で現地体験研修を実施

▼秋募集 → 春から事前研修 → 10月頃現地 → 帰国後事後研修

▼2～3年サイクルで開催します。

▼機関誌「知財管理誌」で、現地へ訪問した受講者からの報告を掲載しています！

	米国	欧州	中国	韓国	台湾	インド	ASEAN
訪問型	F3					F6	F7
滞在型	F2	F4	F5				
	F8						



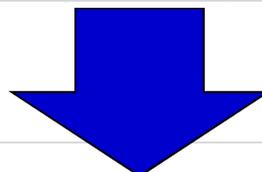
F4、F5、F8: 2018年度開催(2017年11月～募集中)

※F2、F3、F6: 2017年度開催(2016年秋募集分)



2018年度からのFコースの実施と変更予定

2018年度までの実施予定					
	米国	欧州	中国・韓国・台湾	インド	アセアン
訪問型			F3	F6	F7
滞在型	F2	F4	F5		
	F8				
F8、F4、F5: 2017年11月募集⇒2018年度実施					



2019年度から					
	米国	欧州	中国	インド	アジア (アセアン、韓、台)
訪問型				F6	F7
滞在型	F2	F4	F5		
F2 & F7 2018年11月募集⇒2019年度実施予定					
F2: F8の内容を取り込んで期間を3週間+αから4週間に					
F7: F3にあった韓国、台湾を訪問国候補に併合					
すべてのコースの開催間隔は2~3年間隔から2年間隔に					



【F2及びF8コース】 米国滞在型研修

F2コース「米国特許制度、法規および模擬裁判の研修」

～現地研修では一流弁護士による講義や模擬裁判を3週間強に渡り開催～



- ・米国知財に関するあらゆる内容を講義 & 模擬手続きで幅広く網羅
- ・2017年度の成果：参加者30名が無事現地研修を終了 現在知財管理誌への投稿を作成中
- ・F2研修はレピュテーションも高く、隔年開催の人気コース
- ・2019年度は**2018年秋募集**

下記 F 8 内容を一部取り込み、3週間強⇒4週間に



F 8コース「米国研修 I P Rブートキャンプと米国流知財マネジメント入門」

～時流に沿った題材で、現地での演習や模擬体験に重きを置いた内容（現地2週間）～



- I P R、知財マネジメント戦略（デューデリ、特許のライセンス、金銭化の模擬体験など）
- ・2016年度（9名）で実施し、現地弁護士からより密着した指導。
- ・英語での講義、演習、模擬体験で英語力向上も
- ・**2018年度も同内容で実施 現在募集中**





【F7コース】アジアの知的財産事情の研修

★ 研修生が自ら選んだテーマを学習できる！ 現地官公庁や知財法律事務所と直接情報交流ができる！



国内事前・事後研修 「アジアの国情・知財制度を知り、自ら選んだテーマを学ぶ」

～講義形式による知識力の向上と、自主的なテーマ学習の両輪で、広義なアジアの知財を学ぶ！

- ・2016年度：参加者17名(F7 ASEANとして)
- ・テーマは知財権利化と活用チームに分かれて、各グループ毎に、自ら設定した学習テーマについて、様々な質問を検討。各訪問先別に、研修生自らが質問内容を決定。
- ・テーマ学習と平行して、学識者による講義形式でアジア各国知財事情を学ぶ。
- ・次回2019年度は、インドネシア、ベトナム、シンガポール、マレーシア、タイ、韓国、台湾も講義予定。



現地研修 「アジアの知的財産事情を現地で肌で感じながら学ぶ」

～特許庁・裁判所・税関・法律事務所等への訪問を通じて、人脈形成と現地知財情勢を学ぶ！

- ・訪問先・・・2019年度のニーズと現地状況を勘案し
アセアン、韓国、台湾から4～5か国選択
- ・今後の展望：日系企業のアセアン関心がより強まり、
本コースの関心が高まる。**2018年秋募集**。以降隔年開催。

特許庁と裁判所を1つの研修で訪問できてよかった。



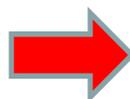


お知らせ：コースコードの変更（2018年度から）

★研修会予約システムのリニューアルに伴い、
コース名称の変更があります

一つの研修講義に対して、一つのコースコードがふられます。

今まで→2桁or3桁の英数字
例：C8、WW26



これから→5桁（サテライトは7桁）
例：B05-T1、A01-H1-S

- ・開催地区が違って、内容が同じコースはコース名（コード）の上3桁は同一です
- ・コース名に開催地コード、サテライトコードを付けましたので、一目でわかります
- ・内容/体系の改変に伴い、コース名称そのものが変更になっている場合があります





ご参考:2018年度 新コースコード

新コース名体系図

※研修案内では、コードの新旧対応表を掲載します。

デジットの意味	コース名		受講地	同一内容 講義追番	半角 ハイフン の 時 のみ	サテライト (受け側)
	セクション名					
デジット	A	01	-H	1	-	S
データ種別	半角英字 1桁	半角英数字 2桁	半角英数字 2桁	半角英数字 1桁		半角英数字 1桁

研修案内表示
コード

上記のコード【A01-H1-S】は
A1入門コースをサテライトで広島地区
にて受講するコースを表します。

-T: 東京

-K: 大阪 (関西)

-N: 名古屋

-H: 広島

-F: 福岡

-Q: 北九州

2017年度(旧)	2018年度(新)
A1	A01-T1
A2	A01-T2
B1	B01-T1
B3	B03-T1
B5	B05-T1
B9	B09-T1
C8A	C8A-T1
C8B	C8B-T1





今後のスケジュール

3月16日 **新年度研修情報を公開掲載**
2018年度版「研修案内」をweb掲載
※電子版の掲載のみ。紙媒体冊子発行なし。

3月中旬 2018年度 研修会予約システムのご利用のご案内
予約システムに変更があります。

2018年度定例研修

募集開始 2018年4月10日(火) 午前9時

※予定(変更の可能性あり)